

令和6年度6月補正予算案のポイント

人口減少への対応を進めるとともに、地震防災対策、新興感染症対応をはじめとした県民生活の安全・安心の確保に取り組むほか、エネルギーコスト削減への支援や関西・海外等への産業展開、県立高校の再編に向けた教育環境の整備などに必要な補正予算を編成

《補正予算額》	一般会計	30億4702万7千円
	(債務負担行為)	45億3625万円

《主な内容》

人口減少対策の推進 1017万円

- ・ 長野県で子育てする魅力などを発信し、子どもを生子、育てたい若者の希望実現を後押し

県民生活の安全・安心の確保 8億6637万7千円

地震防災対策の推進

- ・ 被災者の健康維持に欠かせない快適・清潔な組立式トイレを広域備蓄

新興感染症等への対応

- ・ 新興感染症発生に備え、新たに協定を締結する医療機関が実施した施設・設備整備費を助成

エネルギーコストの削減 5億875万2千円

- ・ 家庭のエネルギーコスト及び温室効果ガスの削減を図るため、省エネ性能の高い家電製品の購入を支援

関西など県外・海外に向けた新たな産業の展開 2億8422万9千円

- ・ 大阪・関西万博への出展を契機とした誘客促進のため、自治体参加催事出展計画を策定
- ・ JR大糸線沿線の臨時バス増便の実証事業を支援し、関西等からの誘客を促進
- ・ 食品製造業者等の輸出向けHACCP等基準を満たす施設整備等を支援し、海外展開を推進

教育環境の整備 11億7035万1千円

- ・ これからの学びにふさわしい学習環境を実現するため、県立高校の再編に伴う施設整備を実施

人口減少対策の推進

(新) 人口減少対策緊急広報事業 1017万円

〈企画振興部〉

人口減少が進む中、子どもを生み、育てたいと考える若者の希望の実現を後押しするため、長野県で子育てする魅力などを発信

県民生活の安全・安心の確保

地震防災対策の推進

(新) 災害時トイレ緊急整備事業 4761万9千円

〈危機管理部〉

大規模災害発生時、被災者の健康維持に欠かせない快適・清潔なトイレ環境を整備するため、組立式トイレを県内に広域備蓄

新興感染症等への対応

(新) 感染症指定医療機関等補助事業 4億7579万3千円

〈健康福祉部〉

新興感染症発生時における医療提供体制を確保するため、新たに協定を締結する医療機関等が実施する設備整備費等を助成

- ・ 補助対象者 感染症指定医療機関及び協定締結医療機関
- ・ 補助対象経費 患者の受入れのために必要な施設・設備整備費等
(病室・病棟等の感染対策に関する整備、簡易陰圧装置、空気清浄機等)
- ・ 補助率 病室 2/3以内
病室以外の施設・設備 10/10以内
〔協定締結等による確保病床数:560床以上(2024年度)〕

(新) 災害・感染症医療業務従事者派遣設備整備事業 108万4千円

〈健康福祉部〉

災害発生直後や新興感染症まん延時における被災地等の医療機能の低下に対応するため、医療業務従事者を被災地等に派遣するために医療機関が実施する設備整備費等を助成

- ・ 補助対象者 災害・感染症医療業務従事者派遣に関する協定を締結している医療機関
- ・ 補助対象経費 被災地等への派遣用資器材、災害時通信用装備等の整備費
- ・ 補助率 1/3以内

(新) 新型コロナワクチン副反応相談体制構築事業 588万1千円

〈健康福祉部〉

新型コロナワクチンの定期接種対象者が安心して接種を受けられる体制を確保するため、新型コロナワクチン接種後の副反応に関する専門的な相談窓口を設置

安全・安心な県土づくりの推進

補助公共事業 3億3600万円

〈建設部〉

令和6年3月5日に阿智村で発生した道路法面崩落箇所の緊急対策を実施

エネルギーコストの削減

省エネ家電切換え緊急支援事業 5億875万2千円

〈環境部〉

家庭のエネルギーコスト及び温室効果ガスの削減を図るため、省エネ性能の高い家電製品の購入を支援

- ・対象製品 省エネ性能の高いエアコン、電気冷蔵庫、電気温水機器、テレビ、LED照明器具
(LED照明器具は地域協力店に限る)
- ・実施方法 既存の民間キャッシュレス決済サービスで使用可能なポイント等を交付
(地域協力店からの購入に対してポイントを上乘せ)

[光熱費削減額:約2億円/年(2024年度)]

[CO₂削減量:約2,100t-CO₂(2024年度)]

関西など県外・海外に向けた新たな産業の展開

(新) 大阪・関西万博自治体参加催事出展計画策定事業 530万9千円

〈観光スポーツ部〉

大阪・関西万博への出展を契機とした関西圏からの観光客を獲得するため、自治体参加催事出展に向けた計画を検討・策定

(新) 大糸線利用実証事業 1100万円

〈企画振興部〉

北陸新幹線敦賀延伸を契機にJR大糸線の更なる利用を促し、潜在的需要を把握するため、大糸線活性化協議会が実施する臨時バス運行等の経費の一部を負担

- ・実施内容 北陸新幹線との接続が悪い時間帯におけるバスによる臨時増便、乗降調査
- ・実施区間 糸魚川駅から白馬駅まで

[鉄道・バス便数:18便→26便(2024年度)]

食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業 2億6792万円

〈産業労働部〉

食品製造業者等の海外展開を推進するため、輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たす施設整備費等を助成

- ・補助対象者 食品製造事業者等
- ・補助対象経費 施設整備費、認証取得費等
- ・補助率 1/2以内

教育環境の整備

高等学校再編施設整備事業 11億7035万1千円(債務負担行為 45億3625万円)

〈教育委員会〉

県立高等学校における、これからの学びにふさわしい学習環境を実現するため、長野スクールデザインプロジェクトにおいて策定した施設整備基本計画に基づき、学校施設の整備を実施

- ・対象施設 小諸新校、須坂新校、赤穂総合学科新校

その他

(新) 新生児マスキング検査実証事業 3006万6千円

〈健康福祉部〉

現在25疾患を対象に実施している新生児マスキング検査について、国が新たに2疾患を検査対象とするための実証データを収集するため、県内において実証事業を実施

- ・検査実施機関 県立こども病院